



【学校教育目標】「総合的な人間力を培い、  
未来を生き抜くことができる生徒の育成」  
【重点目標】将来にVisionをもち、自分を律しながらやり抜く力(未来志向力)を  
表出できる生徒の育成  
-Well-beingの視点を取り入れた東雲カリキュラムのマネジメントを通して-

【校訓】  
自 尊 創 健 造 訓

## 校長の話



「～冬来たりなば、春遠からじ～」

校長 柴田 みどり

11月27日から12月6日まで3年生は、希望進路実現に向けた三者面談、1・2年生は、担任の先生との教育相談を実施いたしました。あと3ヶ月後にはどの学年も次年度を新たな学年、クラスでスタートすることになります。

1・2年生は学習面の悩み、友達関係の相談、部活動との両立など、それぞれ悩みは異なりますが、担任の先生と1対1で話す機会を活用して、今後、より学校生活が充実して過ごせるように面談を進めました。その時間は、各自課題学習やタブレットを活用したドリル学習を行い、副任の先生方がサポートに入っていました。一人一人にとって、有意義な面談になったことを願います。

そして3年生は、担任・保護者・生徒による進路決定の面談になりました。これまでは、義務教育で9年間の道が示されていました。しかし、今後の道は先生や保護者のアドバイスやサポートを受けながらも、自身で自分の道を切り拓くこととなります。自身の興味・関心、特色を生かして、自分で進路を選択していくこととなります。高校受験ばかりに気持ちがいき、まるで高校合格がゴールのように思ってしまうがちですが、それは新たな道でのスタートでもあります。そして、その新たな3年間を主体的に選択することが大切なのです。親や先生が言ったから、友達も行くから、などの理由で学校選択をすると、困難にさしかかった時について、言い訳になってしまいます。自分の道は、自分自身で選択をするといった心構えがこれからの新しい生活を支える柱になると思います。ぜひ、主体的に自身の道を切り拓くことを心から願っています。

さて、「冬来たりなば、春遠からじ」というタイトルをつけました。厳しい冬の後には、必ず暖かい春がやって来るという意味です。3年生のみならず、1・2年生も同様です。今、しっかりエネルギーを蓄えて、これからの3ヶ月は次年度の準備をおこなってください。みんなで春を迎えましょう。

そしてこれから冬休みを迎えますが、各部伍で多くの地域行事が予定されています。残念ながら、参加人数が少なかったり、無断欠席があったりということで地域にご迷惑をおかけすることがあります。今のままでは、これまでお世話になった地域に参画、貢献しているとは言えません。今一度、地域行事に参加する大切さを学校全体で考えていく必要があると思います。部伍長や担当教員を中心に再度、参加体制を見直ししていく必要を感じています。

そして、現在1・2年生を中心に地域行事に参加する体制をつくっていますが、進路が決定した3年生もぜひ、地域行事に率先して参加していきましょう。中には、県外の高校進学などで、春日市を離れる人も出てくるかと思いますが、これまで育ててもらった地域に向け感謝の気持ちを行動で示す機会になります。

令和5年もあと少しで終わり、令和6年を迎えます。保護者の皆様、地域の皆様には本当にお世話になりました。コミュニティ・スクール春日東中学校と胸を張って言えるように、もう一度様々な体制を確認してまいります。どうぞ、今後とも引き続きご支援ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。それでは、良いお年をお迎えください。

## お弁当の日 12月18日(月)



先生も作りました

食育の一環として「お弁当の日」が実施されました。献立を立てて食材を買い、調理をして弁当箱に盛り付けるまでを、自分で行くことを目標に弁当を作りました。このことを通して、食材や家族への感謝、食事の大切さなどを感じてもらいたいと思います。

## 春日市六中生徒会サミット 12月2日(土)



春日市の生徒会役員が集まって研修会を行いました。思いやりの大切さやコミュニケーションの難しさなど、今後の生徒会活動で大切なことを学びました。多くの気づきや学びのある充実した時間となりました。ここで得た学びを生徒会活動の様々な場面で活かして、より良い学校を目指して行ってほしいと思います。

## 感染症予防について



3年生の進路選択の時期となり、学校では引き続き感染症予防に意識を高めて取り組んでいるところです。玄関と保健室には検温表示器を設置しております。保護者や地域の方々も、来校の際はご活用ください。ご家庭でも体調管理にご注意いただき、気になる症状があるときは無理をせず、医療機関の受診、学校への連絡をお願いします。